

# 学生国際 NGO BOAT

## BOAT レター

### お知らせ

諸事情により、このたびBOAT代表が交代になりました。新しく代表に就任したのは、環境科学部三年生の浅井絵梨子です。これから約半年間 BOAT 代表を務めます。どうぞよろしくお願いいたします。

### BOAT の新入生紹介

今年も、BOATにはたくさんの新入生が入りました。入部して約2か月！新入生のコメントを紹介します。

- 一人でも多くの方の力になりたいです！ またその中で私自身、成長していきたいです！！  
教育学部2年 矢田 輝
- 最初は面倒をかけると思いますが、大学生活で思い出に残るような活動をできればいいなと思います。  
環境科学部1年 中武翔
- 笑顔が増えますよう。  
環境科学部3年 岩本昇三
- 学生時代にしかできないことなので、積極的に活動してたくさんの方の事を吸収したいです！  
教育学部1年 吉田歩未
- 国際協力のための知識を増やして、世界に少しでも貢献したいです。  
教育学部1年 山村香凜
- BOAT を通じていろんなことを知って、経験したいです。  
医学部保健学科1年 有吉めぐみ
- 常に国内でも国外でも色々な地域の問題に目を向け考えていきたいと思っています。  
経済学部1年 丸田夏実

答え:サンゴ語

**BOAT**  
Borderless Action Team



#### ☆学生国際NGO BOAT とは

2004年のスリランカ・スマトラ沖津波被災の際に、長崎大学熱帯医学研究所の教授から「学生でも何かやってみないか」というお話に賛同した大学生たちが立ち上げた団体です。

これまでスリランカ、インドネシア、中国四川省などに渡航し、支援活動を行いました。また、継続的な支援としてアフリカの栄養失調児への栄養補助『3ヶ月里親プロジェクト』を2008年8月より開始しました。

E-mail: boatotoiwase@live.jp

BOATのホームページ: [http://www.geocities.jp/boat\\_students/index.htm](http://www.geocities.jp/boat_students/index.htm)

## 最近の BOAT



春休み期間中も、BOAT は街頭募金などを行いました。新年度に入ってから、BOAT は新たなメンバーを迎えて活動しています。春の陽気に誘われるように、大型連休中は新入生歓迎コンパや長崎バイオパークへの旅行、イチゴ狩りなど、楽しいイベントでメンバーは盛り上がりました。そして気持ちを切り替え、三ヶ月里親の継続はもちろん、5月29、30日に開催される長崎大学水産学部の学祭「鴻洋祭」に力を注ぎました。学祭でBOATはバザー店舗を出店し、フィリピンのフェアトレード商品を販売しました。6月5～18日には長崎の長与駅で、三ヶ月里親のパネル展を開催しています。一般の方々もぜひ足をお運びください。



## 3ヶ月里親プロジェクト報告

### 栄養補助を受けた子どもが 150 人を突破しました！

2008年夏に始まった3か月里親プロジェクトですが、皆様のご支援のおかげで第5期まで無事に終えることができました。そしてこの5期を以て現地で栄養補助を受けた里子の延べ人数が150人を突破しました。始まったころは診療所に来なくなり、音信不通になってしまうというケースも多々ありましたが、最近ではそういったケースも少なくなっており、現地でもこのプロジェクトが上手く回るようになってきたようです。これも皆様のご支援のおかげです。

次回から第6期が始まります。今後ともより一層良いプロジェクトにしていきたいと思っていますので、なにかありましたらメール等でお気軽にご意見ください。

長崎大学環境科学部3年 田邊峻也

### ここでクイズ！

◇ 中央アフリカで話されている主な言葉は、フランス語と何語でしょう？ 答えは最後のページ→

## BOAT のイベント

## ～カレンダー市 in 2010～

2010年1月11日(月)～16日(土)に長崎、出島交流会館一階にて「カレンダー・手帳のリサイクル市&世界のカレンダー即売会」を行いました。これは、いろいろな企業や団体などから、余ったカレンダーや手帳をご好意で寄付していただき、それらを販売して得た収益金を、2008年の5月2日～3日にサイクロンの被害を受けたミャンマーの復興支援活動に役立てようというイベントです。具体的な支援の内容としては、ある程度情勢がよくなったことで、学校に戻るできるようになった子どもたちがきちんと勉強できるように、鉛筆やノートなどの文房具を収益金で購入し、寄付するといったものです。昨年と同様、六日間に及んだこのイベントはとても好評でした。初日である11日の午前中には、レジにとっても長い列ができるほど、多くのお客さまがいらっしゃいました。また、テレビのニュースでこのイベントが放送されると、テレビで紹介されていた外国の珍しいカレンダーがお目当てのお客さまがたくさん来訪され、綺麗な写真や独特な絵柄の入った外国のカレンダーはすぐに売り切れてしまいました。



カレンダー市では外国の珍しいカレンダーの他に、かわいい動物や帆船、有名なスポーツ選手の写真が載ったカレンダーやアニメのカレンダー、飾っておくだけでも素敵なヨーロッパの絵画のカレンダーなど、多種多様で見ていて楽しくなるようなカレンダーが豊富に取り揃えていました。そして、お客さまからは「このイベントがあるのをずっと楽しみにしていた」、「来年も楽しみにしている」というお声をいただきました。BOATメンバー一同、皆様の反応に、このイベントを開催することができてよかったと思いました。来年も「カレンダー・手帳のリサイクル市&世界のカレンダー即売会」を開催する予定です。協賛して下さった企業や、国際交流協会のスタッフの方々のご協力に、この場を借りて感謝申し上げます。そしてカレンダーを購入して下さった皆様、本当にありがとうございました。

(長崎大学環境科学部2年 本木沙織)

## ～ハイチ街頭募金～

1月のハイチの震災から早くも4カ月が経過しました。ハイチは震災前から最貧国のひとつであることや、現在の雨季によるさらなる衛生状態の悪化が問題とされています。また、今回の震災は国民の半数以上を占める子どものうち150万人近くが被災したことから、ユニセフにより「子どもたちの緊急事態」と言われています。

BOATでは復興支援のために、2010年3月24日に浜の町アーケード内大丸前にて募金活動を行いました。当日はたくさんの方がお声をかけてくださり、結果として45,787円もの寄付金を集めることができました。今回の寄付金は現地で活動している「ハイチ友の会」を通じて、ハイチの方々へ届けていただくことになります。募金活動に協力していただいた方々にこの場を借りてお礼申し上げますとともに、BOATレターを読んでくださっている皆様もハイチの震災について、少しでも関心を持ち続けて頂ければ幸いです。

(長崎大学環境科学部3年 森篤史)